第2期

にかほ市まち・ひと・しごと創生総合戦略

アクションプラン

(計画期間 令和2年度~8年度)

【令和3年度版】



(1)稼ぐ力のある産業振興

(1)稼ぐ力のある産施策名	担当課	新規	事業費	事業名	事業概要	指標(KPI)	KPI根拠	単位	現状値(R1)				目標値			
	担ヨ誄	継続	事業費 [千円]	事 耒石	事 耒慨安	拍标(NPI)	NPI依拠	- 中1/1	現(KI)	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
		継続	2,456	企業立地促進条例促 進事業	企業立地や設備投資を促進し、産業 の振興と雇用の拡大を図る。	雇用創出数	現状値平均	人	257	65	65	65	65	65	65	65
		新規	440	課題解決型インター ンシップモデル事業	学生の学外学習と受入企業の協働 による課題解決型インターンシップ の実施。	インターンシップ 参加者数	社数×5人	人	_	10	15	20	20	20	20	20
①基幹産業の競争力強化に向けた支援	商工政 策課	継続	1,200	企業活性化アドバイ ザー業務委託	アドバイザーが業務改善相談や支援 施策周知斡旋、マッチング支援を行 う。	訪問企業数	市内製造業全社訪問 (1周/2年)	社	66	75	75	75	75	75	75	75
		継続	900	先端技術活用促進事 業	ものづくりの先端技術の普及促進を 図るためのセミナー等の開催。	延べ受講社数	事業回数及びセミ ナー内容	社	15	60	60	60	60	60	60	60
維	継続	890	企業人材育成支援事 業	工業基礎教育及び中堅者講座の受 講料及び教材費を助成。	研修受講者数	受講科目の増	人	25	40	40	40	40	40	40	40	
					市民との交流事業の実施、及び日本語教室の開催。	交流会延べ参加者 数	事業回数及び 交流会内容	人	40	55	75	100	100	100	100	100
②多様な企業立		継続	3,454	外国人材支援事業 (地方創生推進交付 金事業)	日本語教室開催により、技能実習生において日本語能力試験N3合格者数の増加を図る。	日本語能力試験 N3合格者数	受験者数×30%	人	0	10	10	10				_
地の促進と魅力ある雇用環境の創出	商工政 策課					外国人材の在留資 格期間中における 離職者数	離職者数ゼロ人	人	0	0	0	0	0	0	0	0
		新規	19,660	ワーケーション推進 事業 (地方創生推進交付 金事業)	ワーケーションを通じて首都圏等の 企業ににかほ市をPRし、交流人口・ 関係人口を増加させ、サテライトオ フィス等の誘致に繋げる。	市内にサテライト オフィス等を設置 した企業数	ワーケーション参 加企業×10%	社			0	1	2	2	2	2

(1)稼ぐ力のある産業振興

施策名	担当課	新規 継続	事業費 [千円]	事業名	事業概要	指標(KPI)	KPI根拠	単位	現状値(R1)				目標値			
	担当床	継続	[千円]	争未有	争未恢安	1日信(NPI)	NP1作及f处	半加	况(NII)	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
		継続	724	創業支援事業	潜在的創業関心者の掘り起しやプチ 創業による女性活躍を支援するため のセミナー等を実施。											
	商工政策課	継続	250	創業塾開催事業	白木生]で大心するにがは中向上	創業支援等事業計 画に基づく創業支 援事業による創業 者数		人	5	8	8	8	8	8	8	8
③起業・創業・事業承継に対する 支援	·z	継続	2,500	創業チャレンジ補助 金事業	市内に住所を有する方で、市内において新たに創業する方に対し、創業に要する設備費等の一部を補助。 (補助率1/2、上限50万円)											
	₩ A .III					ベンチャー創業起 業・輩出件数	首都圏・都市部の 人材にアプローチ	件	_	3	6	8	9	10	11	12
		継続	17,800	ベンチャー創出・育成事業	地域コンテンツを活用したベン	育成プログラムの 育成人数		人	_	6	12	15	20	25	30	35
		ሳየድባንፔ	17,000	(地方創生推進交付 金事業)	チャーの創出・育成	首都圏・都市部等 人材の獲得人数	による育成の中 で、ベンチャー候	人	_	9	17	22	28	32	37	42
						首都圏・都市部等人 材へのアプローチ数	補者を確保し、ベ ンチャーを輩出。	人	_	18	25	30	35	40	45	50

(1)稼ぐ力のある産業振興

(1)稼ぐ刀のある。	担当課	新規 継続	事業費 [千円]	事業名	事業概要	指標(KPI)	KPI根拠	単位	現状値(R1)				目標値			
旭宋石	担当床	継続	[千円]		=	指标(NPI)	NP1作及f处	半加	- 54AIE(N1)	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
		継続	5,000	商工会共通商品券補 助事業	商品券プレミアム相当額を助成。											
		継続	2,600	商店街活性化事業 ・商店街活性化事業 補助金 ・サービス店会支援 事業補助金 ・出前商店街事業費 補助金	商店街の賑わいづくりに意欲的に取り組む商店街組織を支援。											
④商業機能活性	商業機能活性 商工政 の取組支援 策課	継続	500		販路拡大や商品価値を高めた特産 品の開発に係る設備投資や調査研 究費用に対する支援。	事業所数 (商業・サービス	にかほ市商工会 サービス部会・商	事業所	410	410	410	410	410	410	410	410
化の取組支援		継続	2,000	商業・サービス業事 業継続支援事業	販路拡大のために行う革新的な設 備投資やサービス開発・試作品開発 のための設備投資を支援。	業)	業部会合計 410事業所	数	410	410	410	410	410	410	410	410
		継続	800	商工会経営発達支援 計画支援事業	商工会が行う小規模事業者を対象 とした伴走型支援事業に対し補助。											
		継続	3,000	秋田県経営安定資金 融資保証料補助事業	県経営安定資金 秋田県経営安定資金の借入事業者保証料補助事業 に対し保証料の一部を助成。 にかほ市中小企業振興資金の融資 たみにも 東業者の発見を図るもれ											
		継続	1	中小企業振興資金利 子補給事業												

(2)農林水産業の振興

(乙)辰林水座業の		新規	事業費	NIK 6-	-t- MK Invr-	IK IT (1 CD T)	.co.z.lElba	W / I					目標値			
施策名	担当課	新規 継続	事業費 [千円]	事業名	事業概要	指標(KPI)	KPI根拠	単位	現状値(R1)	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
①次世代農業へ の挑戦支援	農林水産課	継続	1	次世代農業先進技術 推進事業	農薬等散布用ドローンの導入費用を 補助。	ドローン導入農業 法人数	2年に1組織導入	法人	1	1	0	1	0	1	0	1
		継続	1,200	就農アドバイザー業 務委託事業	新規に農業を始める方、及び、就農 後の農業経営のアドバイス。											
②農林水産業従 事者の育成・確保 農林水 産課	継続		農業夢プラン応援事	担い手の経営発展を図るため、必要な機械・施設等整備を支援する。(県 単事業)		2年11年										
	継続	1,200	未来農業のフロン	新規就農等に必要な技術を身に付けるため、県の農業試験場等での研修に対し研修奨励金を支援する。(県単事業)	新規就農者数	2年に1人新規就 農	人	0	1	0	1	0	1	0	1	
		継続	9,750	農業次世代人材投資 事業	経営開始直後の新規就農者を支援 する。(国庫事業)											

(3)観光を核とした交流人口の拡大

(3)観光を核とした 施策名	担当課	新規継続	事業費	事業名	事業概要	指標(KPI)	KPI根拠	単位	現状値(R1)				目標値			
旭宋石	担当床	継続	[千円]	争未有	事未恢安	ff信(NPI)	NPI作成的	半加	坑(NII)	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
①海浜エリアの誘客促進	観光課	継続		国内外へのプロモー ションの展開(海浜エ リア)	協会と共に、PR媒体やSNSを使用	道の駅、にかほっと、海浜エリア内イ	約10%増	千人	1,459	1,530	1,600	1,600	1,600	1,600	1,600	1,600
i ka		継続	935	観光PR媒体等製作 事業	した国内外向けの誘客プロモーショ ンを展開することで、観光振興を図 る。	ベント 入込客数										
②鳥海山・山麓エ リアの誘客促進	観光課	継続	38,214	国内外へのプロモー ションの展開(鳥海 山・山麓エリア)	ツについて、観光協会と共に、PR媒	鉾立、中島台、元 滝伏流水、仁賀保 高原、鳥海山・山 麓エリア内イベント	約13%増	千人	378	401	425	425	425	425	425	425
		継続	935	観光PR媒体等製作 事業		入込客数										
		継続	2,850	観光2次アクセス推 進事業	交通拠点である空港、駅、道の駅などと観光地を結ぶ二次交通の運行に対して補助し、観光振興を図る。	2次交通利用者	約33%増	人	978	1,024	1,070	1,116	1,162	1,208	1,254	1,300
③観光拠点への 誘導と二次アクセ ス、情報発信とプ ロモーションの推 進	観光課	継続	2,846	広域連携観光振興事 業	島海山を核とした団体や日本海きらきら羽越観光圏などの組織を活用し、広域的な観光振興を行う。また、にかほ市観光拠点センター「にかほっと」を核として、秋田県内及び庄内地域の観光情報を発信し、広域連携の強化を図る。		約9%增	千人	2,300	2,400	2,500	2,500	2,500	2,500	2,500	2,500
		継続	3,764	インフルエンサー SNS観光プロモー ション事業	インフルエンサーを通してSNS観光 プロモーションを実施し、にかほ市 の魅力発信と知名度向上を図る。											

(3)観光を核とした交流人口の拡大

(3)観光を核とした 施策名	担当課		事業費	事業名	事業概要	作冊(NDI)	KPI根拠	単位	現状値(R1)				目標値			
他 束名	担主課	新規 継続	[千円]	争耒石	事 耒做安	指標(KPI)	KPI依拠	早111	現状値(RT)	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
		継続	9,274	ジオパーク推進活動	教育・産業・観光など、地域の文化や歴史、暮らしを題材とした取り組みを行う。	観光入込客数	約9%増	千人	2,300	2,400	2,500	2,500	2,500	2,500	2,500	2,500
	観光課	新規	12,100	アウトドア拠点づくり 事業	日本海と鳥海山を有する自然環境 を活かした登山、トレッキングなどの アウトドアフィールドの確立に必要な 整備を推進する。	観光入込客数	約9%増	千人	2,300	2,400	2,500	2,500	2,500	2,500	2,500	2,500
	白瀬記念館	継続	100	にかほミュージアム・ スタンプラリー	市内の博物館施設5館を巡回するス タンプラリーを実施。	期間中の入館者数 (5館計)	対前年度比0.7% の増(7年で5%以 上の増)	人	15,000	15,110	15,220	15,330	15,440	15,550	15,660	15,770
④ジオパーク、ア ウトドア、歴史、偉 人、スポーツ等各 ツーリズムの推進	文化財	継続	1,747	鳥海山伝承芸能祭開 催事業	山岳修験の地である国指定史跡「鳥海山」金峰神社境内において、鳥海山麓に伝わる伝承芸能団体が一堂に会して、市内外からの観覧者に公開するとともに、相互交流と後継者の育成を図るため、毎年秋に伝承芸能祭を開催。	鳥海山伝承芸能祭 観覧者延数 (定時人数集計に よる)	現状値の50%増	人	475	300	300	600	600	600	700	700
	保護課	継続	3,028	池田修三作品活用事 業	市の魅力をPRするため本市象潟町 出身の池田修三作品を活用し、市外 からの観光人口の増加を目的とした 展示会を開催する。併せて郵便局と 連携したオリジナルフレーム切手を 作成しPR媒体として活用すること で更なる集客を図る。	池田修三木版画展 来場者数(春·秋)	現状値の20%増	Д	1,673	800	800	1,800	1,800	2,000	2,000	2,000
	スポー ツ振興 課	継続	6,725	スポーツ宿泊研修セ ンター運営事業	スポーツ宿泊研修センターを活用し た合宿の誘致	スポーツ宿泊研修 センター宿泊数	R2比20%增 ※R3.2月現在: 380人	人泊	1,625	500	600	600	600	600	600	600

(1)新たな人の流れづくり

(1)制/ごな人(リ)がん		新規	事業費	市兴力	市米州西	お (ハロ)	I/DI+B+hn	単位	現状値(R1)				目標値			
施策名	担当課	新規 継続	事業費 [千円]	事業名	事業概要	指標(KPI)	KPI根拠	半世	現状値(KI)	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
①関係人口の創出と拡大	総合政策課	継続	60,060	旧上郷小学校利活用 事業 (地方創生推進交付 金事業)	情報発信の学びの場と関係人口の		毎年、新規25人 増(ワークショップ 5人、スクール5 人、スポットプレゼ ンター5人、その他 5人)	Д	67	100	125	150	175	200	225	250
						アンバサダー登録 者数	マスメディア情報 発信1件につき	人	_	5	15	30				_
②シティプロモー	子育て 支援課	継続		子ども・子育てのま ち周知を核としたシ ティプロモーション	テーマに、本市の取り組みを広く周	SINS 豆球百数	500件のサイトア クセス数、そのう ち20人のSNS登 録者数、5人のア	人		20	80	100				_
ションの推進	支援課	ስ የድብያሪ	,	(地方創生推進交付金事業)		のアクセス数	ンバサダー登録者 数を見込む。R3 は3倍、R4は6倍 の純増、SNS登録	件		500	1,500	3,000				_
							者数はそれぞれ4 倍、5倍を見込む。	件	_	1	3	6				_

(2)首都圏からの移住の促進

施策名	担当課	新規	事業費 [千円]	事業名	事業概要	指標(KPI)	KPI根拠	単位	現状値(R1)				目標値			
WENT I		継続	【十円】	并	千八八	1日水(1代17)	I TIDIX	T 124	300 (III (111)	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
		継続	4,254	UIJターン情報発信 強化事業	移住希望者が必要とする情報や本 市の魅力に関する情報を発信する。		年40世帯									
①にかほの魅力 発信	商工政 策課	継続	100	お試し移住体験事業 参加費等補助金事業	移住・Uターン希望登録者で、お試し 移住体験ツアーに参加した世帯に対 し、参加に要する費用の一部を補 助。(補助率1/2、上限5万円)	新規移住希望登録 世帯数	にかほ市移住希望 者登録制度に基づ く新規登録世帯数	世帯	22	40	40	40	40	40	40	40

(2)首都圏からの移住の促進

施策名	担当課	新規	事業費	事業名	事業概要	指標(KPI)	KPI根拠	単位	現状値(R1)				目標値			
20-1-1		継続	[千円]	37275	3.51590	3413.(=/	= 15-02-			R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
		継続	5,550	定住奨励金事業	住宅を取得する市外からの転入者に対し、最大100万円の定住奨励金、住宅取得後3年間の固定資産税額相当額の宅地・住宅取得支援金及び無料温泉パスポートを交付。											
		継続	310	若者夫婦・子育て移 住世帯家賃補助金事 業	市外から転入し、賃貸物件に居住する若者夫婦や子育て世帯に対し、家賃の一部を補助。(補助率1/2、月額上限1万円、12ヶ月間)											
		継続	91	無料職業紹介所事業	市内及び通勤圏内にある事業所から求人を募集し、移住希望者等を対象に、就職相談や職業紹介等を実施。											
②暮らし・しごと・	の支援 の	継続	1,000	移住·就業支援事業	東京23区の在住者または在勤者 で、市内に移住し、県から認定を受 けた県内企業の専用求人で採用さ れた方、または県が実施する起業支 援金の交付決定を受けている方等 に対し、100万円の移住支援金を交 付。(単身世帯は60万円)	県外からの移住者	年10世帯 市の移住相談や助 成など移住に関す	世帯	8	10	10	10	10	10	10	10
住まいの支援		継続	44	移住者起業創業等相 談支援事業	移住後に、本市で起業・創業を図ろうとする方への直接指導やUターン希望者等に対するキャリア相談を実施。	世帯数	る施策を活用して 県外から市内に移 住した世帯数	F-112		, 0	, 0			, 0	, 0	
		継続	150	Aターン就職促進交 通費等補助金事業	首都圏等で開催される企業説明会や就職面接会等に参加する市内企業、市内企業との採用面接やインターンシップに参加する移住希望者及び新規学卒者等に対し、交通費等の一部を補助。(補助率1/2、上限2万5千円)											
		継続	1,677	移住定住促進空き家活用住宅事業	市内の空き家を借上げて整備し、市 の生活環境等を体験したり実際に生 活しながら定住用住宅を探したりす るための住宅として移住希望者等に 貸付。											
	総合政策課	継続	17,600	若者支援住宅整備事 業	若者の定住を促進するため、受け皿となる住宅を整備する。用地買収にむけた用地測量、地形測量、用地鑑定を実施。											

(2)首都圏からの移住の促進

(2)首都圏からの海 施策名	担当課	新規	事業費	事業名	事業概要	指標(KPI)	KPI根拠	単位	現状値(R1)				目標値			
心水石	担当酥	継続	[千円]	尹未行	争未似女	1日(示(NP1)	KF11XJX	丰田	玩(NIE(NI)	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
		継続	500	空き家仲介手数料補 助金事業	空き家情報登録制度に登録された 空き家物件の売買、または賃貸借成 約時に必要となる仲介手数料の一 部を補助。(補助率1/2、上限5万 円)		年5件									
②暮らし・しごと・ 住まいの支援	商工政策課	継続	100	空き家家財道具等処 分費補助金事業	空き家情報登録制度に登録された 空き家物件の売買成約に係る家財 道具等の処分に要する費用の一部 を補助。(補助率1/2、上限10万円)	空き家売買・賃貸 借成約数	にかほ市空き家情 報登録制度に登録 された空き家の売 買・賃貸借成約数	件	1	5	5	5	5	5	5	5
		継続	1,000	若者夫婦・子育て世 帯空き家購入奨励金 事業	空き家情報登録制度に登録された 空き家物件を購入した若者夫婦や子育て世帯に対して奨励金を交付。 (最大50万円)											
		継続	2,896	移住・Uターン推進 協議会事業	行政と市内の関係団体で構成される移住・Uターン推進協議会を運営し、移住等に関するワンストップ化を図り、UIJターン相談会事業等の移住関連事業を実施。	移住関連イベント相談者数	年50件 市・協議会主催の 移住相談会や他団 体が主催する移 住・就職イベント等 における個別相談 者延べ件数	件	40	50	50	50	50	50	50	50
③「オールにか ほ」による受け入 れ態勢の充実と 移住後のサポート	商工政策課	継続	9,924	移住リエゾン事業	地域おこし協力隊等の外部人材を活用し、移住リエゾンとして、インターネットやSNS等を活用した情報発信、移住イベント等の企画・運営などの移住支援業務に従事。	移住者交流会等参 加者数	年10人 移住者交流会等に 参加した移住者数	人	0	10	10	10	10	10	10	10
		新規	3,000	移住・定住コミュニ ティ創出事業	首都圏等に居住する移住希望者等のコミュニティと地元に移住者と地域住民によるコミュニティを形成するための交流イベント等を実施。	首都圏等在住移住 ・希望者コミュニ	年5人 首都圏等で形成す るコミュニティの	\	C	0	5	5	ת	5	٦.	5
新規	80	空き家利活用移住促 進施設整備事業	市内の空き家を改修し、移住・定住 に関する相談対応や情報発信、移住 者と地域住民の交流の場など、移 住・定住促進のための活動を行う移 住促進拠点を整備。	ティ参加者数	交流イベント等に 参加した移住希望 者数		0	0	J	, ,	,	J	3			

(3)若者の地元定着の促進

(3)若者の地元定			事業費	市光力	声光恒	+15+亜(1/口1)	INDI+8+m	H4 /-L	TB/E/± (D1)				目標値			
施策名	担当課	新規 継続	事業費 [千円]	事業名	事業概要	指標(KPI)	KPI根拠	単位	現状値(R1)	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
		継続	49	夏休み親子職場見学 会事業	市内の小学生親子を対象に、市内企業の職場見学等を実施。		年50人 職場見学会等に参 加した小学生・保 護者の人数	人	53	50	50	50	50	50	50	50
		継続	2,041	企業人材確保支援事 業	県外進学者や専門人材などの求職 者と市内企業とのマッチングの機会 や、企業の採用スキルのアップを図 るためのセミナー等を実施。		年2%の増									
①新卒者等の市 内定着・回帰促進		継続	20,500	フレッシュワーク奨 励金事業	市内に住所を有する地元就職した新 規学卒者等に対し、奨励金を交付(4 年間で合計30万円)。			%	63.8	65.0	67.0	69.0	71.0	73.0	75.0	77.0
		継続	1,400	ク更新事業	市内の働き場所を広く紹介し、求職 者向け(高校生、大学生等含む)に就 職イベントや移住イベント等で配布す るための企業紹介ガイドブックを更 新。		かほ市・由利本荘 市内事業所就職者 /就職希望者)									
		継続	100	ユースエール企業若 者採用奨励金事業	若者を正社員雇用した市内のユース エール認定企業に対して雇用助成金 を交付。(1人あたり10万円)	ユースエール認定企業数(累計)	年1社の増 ユースエール認定 制度による認定を 受けた市内事業所 数	社	1	2	3	4	5	6	7	8

(3)若者の地元定着の促進

施策名	担当課	新規 継続	事業費	事業名	事業概要	指標(KPI)	KPI根拠	単位	現状値(R1)				目標値			
心火石	担当床	継続	[千円]	尹禾石	丁未 伽女	1日1示(1八下1)	八十八八八	丰田	光水區(バイ)	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
		継続	512	若者職場定着支援事	基幹産業である製造業を中心に、新 卒者等の若年就業者を対象とした仕 事のやりがい発見やコミュニケー ション能力の向上など、職場定着に つなげるための研修等を実施。	研修等受講者数	年30人 若年就業者向け研 修等の受講者数	人	28	30	30	30	30	30	30	30
②若者の定着・女性の職場環境の 充実	商工政 策課	継続	242	働<女性活躍推進支 援事業	女性就業者の多様な働き方や生き 方を推進するための意識醸成と、職 場環境の改善を図るための研修等 を実施。		年10人 女性就業者及び企 業経営者等を対象 とした女性活躍推 進に関する研修等 の受講者数	Д	5	10	10	10	10	10	10	10

基本目標3 結婚・出産・子育ての希望をかなえる

(1)結婚支援

施策名	担当課	新規 継続	事業費 [千円]	事業名	事業概要	指標(KPI)	KPI根拠	単位	現状値(R1)				目標値			
JEX-LI	I르그마	継続	【千円」	尹未口	于 术 "M女	J日1示(IXI 1/	ואו זיןעןעפ	+144	SUVILE (TT)	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
①結婚しやすい環 境づくりの整備	子育て 支援課	継続	400		独身男女の出会いの場を提供する 事業開催の支援。 (補助率10/10、上限20万円)	事業参加者数	1イベント20人程 度を3回開催	人	30	50	50	50	50	50	50	50
		継続	100	秋田結婚支援セン ター登録費助成事業	あきた結婚支援センターへの入会登録料(10,000円)を全額助成。 (新規登録者のみ)有効期間2年	新規登録者数	過去3ヶ年実績の 8~10人	人	_	5	10	10	10	10	10	10
	総合政策課	新規	1,863		市が事業委託する結婚紹介所への 入会金、活動サポート費を助成す る。	成婚者数	助成対象者を最大 10名とし、できる だけ多くの成婚を 目指す。	人	_	_	10	10	10	10	10	10

基本目標3 結婚・出産・子育ての希望をかなえる

(2)妊娠・出産・子育て支援

(2)妊娠・出産・子	担当課	新規 継続	事業費 [千円]	事業名	事業概要	指標(KPI)	KPI根拠	単位	現状値(R1)				目標値			
	担ヨ誄	継続	[千円]	争耒石	争耒恢安	扫标(NPI)	NPI依拠	半世	現(KI)	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
		継続	2,274	不妊治療費助成事業	子どもの誕生を待ち望む夫婦への 経済的支援として、特定不妊・一般 不妊・不育症治療費を助成する。妊 娠を希望する者や不妊治療中、生理 不順に悩む者へ、ウエアラブルデバ イス貸出によるサポート事業を実施 する。	助成率	申請者全てに助成すること	%	100	100	100	100	100	100	100	100
①妊娠・出産・子	健康性	継続	2,000	妊産婦医療費助成事 業	妊婦健診時の追加検査費、妊産婦の 医療費の一部を助成する。(多胎・入 院含む上限5万円 以外上限3万円)				_							
育での包括的支援	健康推定	継続	4,724	利用者支援事業(母 子保健型)	子育て世代包括支援センターを開設 し、産後ケア事業を含む、妊娠期から 子育て期の切れ目ない支援を実施 する。	母子手帳交付時面談率	全妊婦と初回面談をする	%	98	100	100	100	100	100	100	100
		継続	709	フッ化物洗口事業	同意のある保育所・幼稚園年長児、 小中学生に対してフッ化物洗口(週1 法)を実施する。	中1DMFT指数	県・全国平均の DMFT指数が1.0 本未満	本	0.8	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7
		継続	6,032	任意予防接種事業	罹患すると重症化しやすいインフル エンザ・おたふくについて予防接種 費用を助成する。	助成率	申請者全てに助成すること	%	100	100	100	100	100	100	100	100
②保育料完全無償化	子育て 支援課	継続	77,251	保育料完全無償化事業	市独自に3歳未満児の保育料を所得 制限なく無償化することにより、完 全無償化を実施。3歳以上児の副食 費についても全額助成。	※完全実施のため 目標値なし。										

基本目標3 結婚・出産・子育ての希望をかなえる

(3)子育て環境の整備

施策名	担当課	新規	事業費 [千円]	事業名	事業概要	指標(KPI)	KPI根拠	単位	現状値(R1)				目標値			
旭米石	프크麻	継続	[千円]	学 未行	事未 似女	1日1示(1八厂1/	1八月月月	丰四	SUNIE (ITT)	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
①子育でサポート 子育の充実		継続	3,622	時間外保育事業(延 長保育)	保育園・認定こども園利用者に対す る延長保育事業。	利用児童数	入園児童数に対す る割合	人	172	170	165	160	155	155	155	155
		継続	29,042	放課後児童健全育成 事業	放課後や週末等に児童が安心して生 活できる居場所の確保。	利用児童数	小学生の人数に対 する割合	人	351	327	309	307	273	257	257	257
	子育て 支援課・	継続	188	子育て短期支援事業 (ショートステイ)	保護者が疾病、疲労その他の理由に より児童の養育が困難となった場合 の緊急一時保護。	利用児童数	利用見込み	人日	0	7	7	7	7	7	7	7
		継続	17,648	地域子育て支援拠点 事業	子育て親子の交流等を促進する。 (対象:未就園児)	利用児童数	未就園児数に対す る割合	人	5,336	5,336	5,300	5,200	5,200	5,200	5,200	5,200
	又以此	継続	3,857	一時預かり(在園児 対象)	一号認定の児童で教育時間の前後 における一時保育。	利用児童数	一号認定園児数に 対する割合	人	2,909	2,900	2,900	2,900	2,800	2,800	2,800	2,800
		継続	6,738	一時預かり(幼稚園 以外)	未就園児に対する一時保育。	利用児童数	未就園児数に対す る割合	人	165	165	160	160	155	155	155	155
		継続	4,166	病児保育事業(病児・ 病後児対応型)	児童が病気にかかっている又は回復 期における保育事業。	施設数	設置目標数	力所	1	1	1	2	2	2	2	2
		継続	13,866	病児保育事業(体調 不良児対応型)	児童が保育中に微熱を出す等体調 不良となった場合の対応。	施設数	設置目標数	力所	4	5	5	5	5	5	5	5
②子育てに関す る複合的な支援 体制の整備 子育 支援	子育て 支援課	継続	_	養育支援訪問事業	保護者に監護させることが不適当で あると認められる児童等の養育が適 切に行われるよう必要な支援を行 う。	施設数	設置目標数	力所	0	0	0	1	1	1	1	1
		継続	_	子育て家庭支援事業 (仮称)	児童の家庭環境等を要因とする経 験不足等に対する支援。	施設数	設置目標数	力所	0	0	0	1	1	1	1	1

基本目標4 持続可能な地域づくり

(1)未来を支える人づくり

(1)未来を支える <i>)</i> 施策名	担当課	新規	事業費 [千円]	事業名	事業概要	指標(KPI)	KPI根拠	単位	現状値(R1)				目標値			
ル火石	担当床	継続	[千円]	争未有	争未恢安	7日1示(NP1)	八下17以7处	丰世	玩小區(NT)	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
		継続	31,101	がん検診事業	市で実施するがん検診希望者に対し、集団・医療機関方式のがん検診 を実施。	各種がん検診受診 率	県の指針	%	53.7	55.0	55.0	60.0	60.0	60.0	60.0	60.0
		継続	3,150	人間ドック助成事業	40・50・60歳は検査費用の半額、 その他は10,000円の助成(69歳まで)。ピロリ菌抗体検査は初回のみ 助成あり。	40、50、60歳の 受診率	40、50、60歳の 受診希望者全員が 受診できる体制整 備を目標とする。	%	65	100	100	100	100	100	100	100
①健康で豊かな 暮らしの確保	健康推進課	継続	501	中学生ピロリ菌抗体 検査事業	中学生に対してピロリ菌抗体検査を 無料で実施。陽性で同意があった生 徒には除菌治療費を一部助成する。	一次検査実施率	同意者の受診率	%	100	100	100	100	100	100	100	100
		継続	509	健康ポイント制事業	健康づくりに積極的に取り組むきっかけづくりとなるよう、健康教室への参加、日常歩数、がん検診受診などを対象に健康ポイントを付与し、ポイントに応じて参加賞がもらえる、インセンティブ事業。	60歳未満の参加 率	通常の広報活動で 11.9%の参加率 (H30)。企業訪問 等を実施し30% 弱まで上昇(R1)。 H30年度の3倍 程度を目標値とす るもの。	%	28.9	30.0	30.0	30.0	30.0	35.0	35.0	35.0
②「にかほ地域	学校教	継続	_	にかほ地域学実施事 業	にかほ市の自然、歴史、文化、最新科学等を学び、ふるさとを愛する子どもを育てる。	高卒者地元就職率	年2%の増 高校卒業生就職内 定状況調査に基づ	%	63.8	65.0	67.0	69.0	71.0	73.0	75.0	77.0
学」の推進	育課	継続	59	コミュニティ・スクー ル事業	学校に地域の教育力を呼び込むこと で、地域とともにある学校をつくり、 地域の活性化を目指す。	(再掲)	く就職内定率(に かほ市・由利本荘 市内事業所就職者 /就職希望者)	70	03.0	03.0	07.0	0).0	71.0	, 5.0	75.0	, , , , ,
③仁賀保高校と の連携	総合政策課	新規		仁賀保高校との連携 協定事業	地域課題や活動を授業やボランティア、部活動で取り組み、その解決策やアイデアを形にしていく活動を行う。	地域活動を題材と した全国コンテス ト等への参加回数	・起業体験プログラムの継続 ・観光コンテストへの参加(R3~)		1	1	2	2	2	2	2	2

基本目標4 持続可能な地域づくり

(2)豊かな暮らしを支えるまちづくり

(2)豊かな暮らし	と文える	まちつく														
施策名	担当課	新規 継続	事業費 [千円]	事業名	事業概要	指標(KPI)	KPI根拠	単位	現状値(R1)	R2	R3	R4	目標値 R5	R6	R7	R8
①高齢者等の居 場所づくり	地域包 括支援 セン ター	継続		集落サロン事業	高齢者等が各集落自治会館等に定 期的に集まる相互交流の場とし、介 護予防・自立生活の充実を図る。	集落サロン事業実 施自治会数	第3期地域福祉計 画により、R3年度 までに70カ所。	自治会	58	63	70	70	70	70	70	70
②地域公共交通 の維持	まちづ くり推 進課	継続	47,000	公共交通活性化事業	移動手段を持たない交通弱者の足 として、通学、通院、買い物等の利便 性を確保する。	コミュニティバス 利用者数	H30利用者実績 (41,297人)	人	41,000	41,000	41,000	41,000	41,000	41,000	41,000	41,000
③若者によるま ちづくり	まちづ くり推 進課	継続	2,552		概ね20~40代の若者で組織し、イベントや地域活性化施策等を企画・立案するとともに、自らが行動・実践することで、地域力の高まりと人材の育成を図る。	企画・立案、実践し た事業数	R2 組織体制整備 R3 検討開始、提 案 R4~ 実践、提案	事業		0	0	1	1	1	1	1
④(仮称)図書館 機能付き文化交 流施設の整備	生涯学習課	継続	_	図書館機能付き文化 交流施設(仮称)整備 事業	子どもから高齢者まで全ての世代が 気軽に集える複合施設を金浦地域 に整備する。	施設利用者数	H30こぴあ利用 者数(7,999人) を参考。施設拡充 により、1.25倍 増を想定。	人	_		_	_	_	_	10,000	10,000
⑤屋内運動施設 の整備	スポー ツ振興 課	継続	9,778	屋内運動施設整備事業	年間を通して天候に左右されず、気 軽にスポーツができる施設の活用。	施設利用者数	R2金浦・仁賀保体 育館利用者数(約 15,000人)並み を想定	人	_	ı	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000